，７

**６年　「天皇中心の国づくり」　（７月　７時間　）**

**（１）小単元の目標…**この単元は学習指導要領の内容(２)のイに基づいて行う

聖徳太子が進めた国づくり，大陸の制度や技術，文化の摂取，大化の改新，大仏造営にかかわる人物の働きや代表的な文化遺産を通して，天皇中心の政治が確立されていった過程が分かるとともに，それらにかかわる人物の願いについて考えようとする。

**（２）小単元の評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・大陸文化の摂取，大化の改新，大仏造営の様子を手掛かりに，天皇中心を中心とした政治が確立されたことについて，遺跡や文化財，地図や年表などの資料を活用して必要な情報を読み取り，理解している。 | ・聖徳太子が目指した国づくりと，中大兄皇子や中臣鎌足の政治，そして聖武天皇の大仏造営への思いについて調べたことを比較したり，関連付けたり総合したりしながらこの頃の世の中の様子の変化を考え，適切に表現している。 | ・大陸文化の摂取，大化の改新，大仏造営の様子を手掛かりに，天皇中心を中心とした政治が確立されたことについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**中心概念**

**まとめる**

　聖徳太子が進めた大陸の文化を取り入れた天皇中心の国づくりは，中大兄皇子や中臣鎌足らの大化の改新に受け継がれて制度が整えられ，聖武天皇の頃には仏教を取り入れた政治の仕組みが確立されたことによって，日本は一つにまとまっていった。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　❻

　**具体的知識**

　・奈良の大仏づくりは、膨大な労働者数と莫大な費用がかけられた一大国家プロジェクトであった。　　　　　　　　　　❶

　・聖徳太子は冠位十二階や十七条の憲法を定め、天皇中心の国づくりを進めて日本をまとめようとした。また仏教を広めたり、隋へ使者を送ったりするなど、大陸の技術や文化を学ぼうとした。　　　　　　　❷

　・中大兄皇子と中臣鎌足は、天皇をしのぐ勢力を持った蘇我氏を倒し、大化の改新を進めて日本をまとめようとした。土地や人々を国のものとし、律令を定め、租調庸といった税を納めさせた。　　　　　　❸

　・聖武天皇は仏教の力で日本をまとめようとした。大仏づくりは人や物が全国から集められ、９年間もかかって進められた。また行基や渡来人の協力も大きかった。　❹

　・聖武天皇は先進的な皇帝中心の政治の仕組みや大陸の文化を学び、新しい国づくりに役立たせるために唐へ使者を送った。❺

　・当時の人々は仏教の力や大陸の制度、技術、文化によって世の中をより良くしようと努力した。　　　　　　　　　　　　❼

**用語・語句**

・国分寺

・聖武天皇の詔

・大仏

・唐・大化の改新

・律令・租調庸

・冠位十二階

・十七条の憲法

・遣隋使・法隆寺

・唐招提寺・遣唐使

・正倉院

・鴻臚館

・大宰府政庁

**問題解決的な学習の過程**

**いかす**

**調べる**

**つかむ**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習過程 | 　　　　　主発問　　　　　主な学習活動・内容 | 　　　□指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 　　学習問題をつかむ（１時間） | 1. 前小単元の復習をする。
2. 東大寺の大仏の写真を提示し，考えたことを発表する。
3. 大仏づくりのための労働者数や費用を知る。

　これほど大規模な大仏づくりをなぜ行うことができたのでしょうか。❶1. 学習課題について既習内容や自分の考えをまとめて

　発表し，学習問題をつくる。**学習問題**どのようにして日本は一つにまとまっていったのでしょうか。1. 日本を一つにまとめるために尽力した4人を児童に提示し，学習問題について予想を立て，学習計画を立てる。

［調べること］・聖徳太子の国づくり・中大兄皇子と中臣鎌足の国づくり・聖武天皇の国づくり | □特に以下の点について振り返り，本小単元の学習に繋げる。・大和朝廷が豪族や王たちを従えるようになったこと・渡来人から技術や文化を取り入れたこと□具体的な数値や分かりやすい比較例を提示する。・全国から集められた労働者260万人（当時の日本の人口約2～3人に1人）・費用は当時の国家予算の3倍（現在の価格にして約4657億円，スカイツリー7本分）☆大仏づくりの労働者数や費用から日本の政治面でのまとまりに気付き，進んで学習問題を立て意欲的に調べようとしている。　　　　　　　《態度》 | ・大仏の写真・奈良新聞の記事「東大寺の大仏4657億円 - 現在価格で費用を試算2010年8月5日」・労働者数，費用を示したカード |
| 　　　　　　　　学習問題について調べる（４時間）　　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間） | 聖徳太子はどのようにして日本をまとめようとしたのでしょうか。❷1. 宮大工の西岡さんの話から，法隆寺を大切に後世に伝えようとする姿勢を感じ取り，聖徳太子の業績に関心を持つ。
2. 法隆寺や聖徳太子が行ったことについて調べ，分かったことを発表する。

聖徳太子は冠位十二階や十七条の憲法を定め，天皇中心の国づくりを進めて日本をまとめようとした。また仏教を広めたり，隋へ使者を送ったりするなど，大陸の技術や文化を学ぼうとした。 | □法隆寺が世界最古の木造建築であることや，日本で初めて世界文化遺産に登録されたことを教科書から調べさせる。□聖徳太子が行ったことと，前小単元で学んだことの共通点に気付かせる。☆聖徳太子は冠位十二階や十七条の憲法を制定して天皇中心の国づくりを進め，大陸の技術や文化を学ぼうとしたことを理解している。《知識・技能》 | ・教科書・資料集・写真資料（法隆寺，飛鳥大仏，聖徳太子）・遣唐使の航路 |
| 中大兄皇子と中臣鎌足はどのようにして日本をまとめようとしたのでしょうか。❸1. 中大兄皇子と中臣鎌足が行ったことについて調べ，考えたことを発表する。

　中大兄皇子と中臣鎌足は，天皇をしのぐ勢力を持った蘇我氏を倒し，大化の改新を進めて日本をまとめようとした。土地や人々を国のものとし，律令を定め，租調庸といった税を納めさせた。 | □前時の復習を行い，本時の学習に繋げる。□中大兄皇子と中臣鎌足は聖徳太子の国づくりを受け継ごうとしたことに気付かせる。☆中大兄皇子と中臣鎌足は蘇我氏を倒して聖徳太子の国づくりを受け継いでいったことに気付き，表現している。《思考・判断・表現》 | ・教科書・資料集・絵図資料（乙巳の変） |
| 　聖武天皇はどのようにして日本をまとめようとしたのでしょうか。❹1. 聖武天皇が即位した頃の世の中の様子について調べる。
2. 聖武天皇が行ったことを調べる。

　聖武天皇は仏教の力で日本をまとめようとした。大仏づくりは人や物が全国から集められ，9年間もかかって進められた。また行基や渡来人の協力も大きかった。 | □人や物を全国から集められるほど，天皇中心の政治が確立されていたことに気付かせる。□大仏づくりには宮城産の金も大いに貢献したことを伝える。☆聖武天皇は国分寺を建てたり，大仏をつくらせたりして仏教の力で国を治めようとしたことを理解している。　　　　　《知識・技能》 | ・教科書・資料集・写真資料（東大寺の　　大仏，国分寺） |
| 学習過程 | 　　　　　主発問　　　　　主な学習活動・内容 | □指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 学習問題をまとめる（１時間） | 　聖武天皇はどのような目的で大陸との交流を行ったのでしょうか。❺1. 正倉院の宝物について調べ，前小単元で学習した日本の土器等と比較する。
2. 鑑真について調べてノートにまとめる。

　聖武天皇は先進的な皇帝中心の政治の仕組みや大陸の文化を学び，新しい国づくりに役立たせるために唐へ使者を送った。 | □正倉院の宝物と，古墳時代のころの日本の土器等を見比べ，大陸の文化の技術の高さに気付かせる。☆聖武天皇が大陸の政治の仕組みや文化を新しい国づくりに役立てようとしたことを理解している。　　《知識・技能》 | ・教科書・資料集・写真資料（正倉院の宝物） |
| 　どのようにして日本は一つにまとまっていったのか整理しましょう。❻1. これまで調べて学んできたことをワークシートにまとめる。
2. まとめたことをもとに，学習問題についての自分の考えを導き出し，表現する。

　聖徳太子が進めた大陸の文化を取り入れた天皇中心の国づくりは，中大兄皇子や中臣鎌足らの大化の改新に受け継がれて制度が整えられ，聖武天皇の頃には仏教を取り入れた政治の仕組みが確立されたことによって，日本は一つにまとまっていった。 | □天皇中心の国づくり，仏教，大陸の文化の受容などの点が共通していることに気付くよう導く。☆学習してきたことを生かし，聖徳太子や中大兄皇子と中臣鎌足，聖武天皇の業績をワークシートにまとめている。《思考・判断・表現》 | ・教科書・資料集・ワークシート |
| いかす（１時間） | 　文化遺産には，当時の人々のどのような願いが秘められているでしょうか。❼1. 飛鳥，奈良時代には他にどんな文化遺産があるか調べる。

②これまで学んだことを生かし，当時の人々になったつもりで，願いを表現する。　法隆寺や大仏をつくり，仏教の力で世の中を救おうとしたり，大陸の文化を学んで日本をよりよくするために生かしたりしようと考えた。 | □インターネットや図書室の本を活用して調べ，仏教に関するものや大陸由来のものが多いことに気付かせる。☆聖徳太子が目指した国づくりと，中大兄皇子や中臣鎌足の政治，聖武天皇の大仏造営の関連を考えるとともに，文化遺産に秘められた願いを表現しようとしている。《思考・判断・表現》 | ・教科書・資料集・インターネット・図書室の本 |

**（５）ワークシート**

**①　4人の偉人の国づくりを整理しよう**

学研キッズネット：https://kids.gakken.co.jp/

学習問題について，既習内容（大和朝廷が豪族や王たちを従えるようになったこと，渡来人から技術や文化を取り入れたこと）を生かしてまとめるようにする。ノートや教科書，資料集等を用いてこれまで学んできたことを整理する学習を行う。

ポイント

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 国づくりの方針 | 行ったこと | 外国の文化を学ぶ |
| 聖徳太子 | ・天皇中心の国づくり・仏教を広める | ・冠位十二階・十七条の憲法 | ・進んだ制度や文化，学問を学ぶために遣隋使を送った |
| 中大兄皇子中臣鎌足 | ・天皇中心の国づくり | ・蘇我氏を倒した・土地や人を国のものとした・律令を定めた・税（租調庸）を納めさせた | ・唐から帰国した留学生や留学僧と大化の改新を進めた・中国の制度を手本にして，都から全国へ支配を広げていく仕組みを整備した・中国にならって藤原京がつくられた |
| 聖武天皇 | ・天皇中心の国づくり・仏教の力で国を治める | ・平城京から恭仁京，難波宮，紫香楽宮，平城京へと都を移した・国分寺建立の詔・大仏をつくる詔・大仏づくりに渡来人の技術を生かす | ・先進的な皇帝中心の政治の仕組み，文化を学ぶために遣唐使を送った・正式の仏教を広めるため，鑑真を招いた |
| ＜まとめ＞聖徳太子が進めた，大陸の文化を取り入れた天皇中心の国づくりは，中大兄皇子や中臣鎌足らの大化の改新に受け継がれて制度が整えられ，聖武天皇の頃には仏教を取り入れた政治の仕組みが確立された。 |